

目 次

研究論文

- 「ブロック作曲法」を用いた対位法の導入的実践 1
—— 高等学校芸術科音楽の授業における実践研究 ——

増 田 建 太

- 1930年代以降の佐藤吉五郎主導による堺市和音感教育の実践的展開 13

菅 道 子

研究報告

- 歌唱の活動における飛沫感染対策に関わる検討 25
—— 飛沫可視化による飛沫防護具の比較などの検証実験を通して ——

齊 藤 忠 彦

田 島 達 也

岩 崎 博 道

岡 本 隆 太

高 橋 幸 三

財 満 健 史

大 脇 雅 直

- 《山の音楽家》 36
—— その原曲の伝播と変容 ——

村 尾 忠 廣

ゴチェフスキ, ヘルマン

奥 忍

書 評

- 須田 珠生 著 47
『校歌の誕生』

東京音楽大学 下 道 郁 子

- 芳賀 均・森 健一郎 著 49
『楽しい合科的学習の実践

—— 音楽と他教科の合科・STEAM教育を考慮した教科横断的な学習 ——』

北海道教育大学旭川校 木 村 貴 紀

- 今川 恭子 編著 51
『わたしたちに音楽がある理由^{わけ}—— 音楽性の学際的探求 ——』

弘前大学 高 橋 憲 人

- 例会報告 53

- 『音楽教育学』投稿規定 69

編集後記

編集委員